

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その1)

受験番号

□ 次の文章を読んで、後の各問いに答えよ。

フィンランドに受験はなく、受験のための勉強もない。中学卒業後は、高校と職業学校にシン^a。ロ^aが分かれ、普通、18歳で卒業する。A、18歳で成人になり、大人として人生を出発していく。卒業後、進学する場合は、大学と応用科学大学がある。その2つの違いは、大学がより学問的、理論的なことを学ぶのに対し、応用科学大学はよりジツ^bサイ^b的、実学的なことを学ぶことである。

面白いのは、【大学・応用科学大学入学】であることだ。より重要な出来事の方が、【高校卒業】。高校卒業の日は、親が親戚などを招いて、大きなパーティを開く。それは成人し、そう遠くない将来、親元を離れて自立していくお祝いでもある。

小中学校は基礎学校、そこでの教育は基礎教育と呼ばれる。その後の高校・職業学校は中等教育で、大学レベルが高等教育である。高校では、本人の興味のあることを選択の幅が広がり、時間割は自分で作るため、それぞれが異なる時間割で勉強する。高校卒業までに、いかに学ぶかを学び自立した市民としての知識とキョウ^cウ^c。ヨウ^cの基盤を身につける。大学の授業は少なく、自分で学んでいくこと、修士を取ることが基本になる。

フィンランドの教育は、Iを原則とする。優良とされる学校や大学はあるが、その順位は、日本のように明確ではない。また、出身校によるエリートと非エリートの区別はない。どこの学校や大学を出たかよりも、何を学んだか、さらにどう生き、何をしていくかが重要になる。

フィンランドには学習義務はあるが、学校に行く義務はなく、自宅などで学ぶことができる。学校に行かないことを決めるのは親や保護者で、行政から許可を得る必要はない。B、小中学校教育の規定された学習量を満たすことは求められる。また教科書や教材、学用品は無料では得られず、親・保護者が自分で調達する必要があるが、使用しなければならぬ教科書はない。

学校に行く義務はないが、学校まで遠い場合は「通学費の権利」が保障されている。自宅から最も近い学校まで5キロ以上ある場合、或いは、年齢的に見て通学に困難やストレス、キ^dケン^dが伴う場合、子どもには無償の通学手段を得る権利がある。具体的には、無償のタクシーによる通学などである。

フィンランドには、さまざまな教育機関がアン^eカ^eで用意されていて、いくつになっても学んだり、学び直したりすることができる。学校に行くことや学習を止めてしまった過去があったとしても、再び学びたいと思えば、いつでもそれが可能となる教育機関がある。

(中略)

ア フィンランドで、ウエルビーイングは権利と並ぶ教育の柱であるが、その意味は幅広い。健康。体に不調がなく心地よい。日々の生活の快適さ。生き生きとしている。気分が晴れやか。自尊心を持てる。自己肯定感がある。他人も尊重できる。人と心地よく繋がっている。性的充足。不安がない。脅かされていない。差別やいじめ、虐待がない。障がいがあっても、支援や保護を受けられる。諸権利が侵害されておらず、護られている。経済的、精神的に安全で安心して暮らしている。貧困、紛争、戦争からの自由。(あ)

ウ エルビーイングは、フィンランド語で「ヒュヴィンヴォイnty(hyvinvointi)」である。それは、「ヒュヴィン(良く)」という副詞と、「ヴォイnty(状態、コンディション)」という名詞の複合語で、「良くあること」「良い状態」のような意味である。(い)

病院で、医者や看護師が「具合はどうですか」「体調はどうですか」と聞く時と「具合は良いです」「あまり良くない

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その2)

受験番号

いです」のように答える時も、同じヴォインティという言葉を使うことができる。ウエルビーイングは、体感と直結した感覚である。(う)

また、福祉という意味でも使われる。フィンランド語で、福祉社会は「ウエルビーイング社会」、福祉国家は「ウエルビーイング国家」である。C、日常の体感と社会、国家のあり方が連続している。(え)

日本で福祉は、ウエルフェアとして理解されており、ウエルビーイングの側面が見落とされている。福祉は日本で、国家や地方自治体が国民に対して行う公的なサービスを指し、社会的弱者に対する援助という意味合いが強い。一人ひとりが日常生活の中で体感し、社会と国家のあり方に連続する心地よさではない。(お)

(岩竹美加子『フィンランドの教育はなぜ世界一なのか』)

問一 —— 部a～eと同じ漢字を用いるものを、それぞれ次の①～⑤の中から一つずつ選び、番号で書け。

- a シンロ
- ① ヨウコウロに入れる ② ロメン電車に乗る
③ ワイロを受け取る ④ 熱めのフロに入る
⑤ 冬のケツロ対策
- b ジツサイ
- ① サイダイ効果を狙う ② サイシンの注意を払う
③ サイジジョウに行く ④ サイケン者の取り立て
⑤ サイゲンのない要求
- c キョウヨウ
- ① ヨウエンなふるまい ② 物質のヨウカイ
③ 政府ヨウジンの護衛 ④ ヨウシキ美にこだわる
⑤ ヨウシヨク漁業
- d キケン
- ① ジャケンに扱う ② 細部をケントウする
③ 問題のケンサイ化 ④ ケンメイな意見
⑤ ケンジツな経営
- e アンカ
- ① カセン競争の弊害 ② 供給カジョウの状態
③ 付加カチの創出 ④ カガク変化を調べる
⑤ カセンの堤防整備

問二 空欄A～Cに入る語の組み合わせとして適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① A……だから B……ただし C……だから
② A……また B……ただし C……つまり
③ A……また B……しかし C……なぜなら
④ A……そして B……しかし C……なぜなら
⑤ A……そして B……なぜなら C……つまり

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その3)

受験番号

問三 本文中の【 】の中の語句を適切に入れ替えて意味の通る一文にしたとき、二番目にくる語句を、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 大学・応用科学大学入学
- ② であることだ
- ③ より重要な出来事
- ④ の方が、
- ⑤ 高校卒業

問四 空欄Iに入る語として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 自由
- ② 実質
- ③ 公平
- ④ 平等
- ⑤ 普遍

問五 —部ア「フィンランドで、ウエルビーイングは権利と並ぶ教育の柱であるが、その意味は幅広い」とあるが、

ウエルビーイングの例として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 学校に行く義務はなく、学校に行くかどうかは自分だけで決めることができること。
- ② いじめることもいじめられることもなく、差別することも差別されることもないこと。
- ③ 教科書や教材、学用品は学校で指定されたものではあるものの、無料で支給されること。
- ④ 孤独や孤立無援を恐れることなく、一人ぼっちになっても自己の信念を貫いて生きること。
- ⑤ 学校を中退してもまだ社会に出る前であれば、試験を受けて、再び学校に入り直すことができること。

問六 本文から次の一文が抜けている。この文が入る最も適切な場所は、本文中の(あ)～(お)のどこか。

次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

ウエルビーイングは、教育の柱であるだけでなく、日常生活と社会、国家のあり方の柱でもある。

- ① (あ)
- ② (い)
- ③ (う)
- ④ (え)
- ⑤ (お)

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その4)

受験番号

問七 本文の内容と合致しているものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① フィンランドでは、中学卒業後は高校と職業学校に分かれ、高校卒業後は受験を経て、大学と応用科学大学に分かれる。
- ② フィンランドでは、高校では本人の興味のあることを中心に学ぶが、大学ではいかに学ぶかを学び、自立した市民になるために必要な知識を学ぶ。
- ③ フィンランドでは、学校のレベルに応じて受けられる教育に大きな差があるので、どこの学校に進学するかということが特に重要になる。
- ④ フィンランド語の「ヒュヴィンヴォインテイ」は「良い状態」という意味で、国家や地方自治体が国民に対して行う公的なサービスは含まない。
- ⑤ 福祉をウエルフェアととらえる日本では、一人ひとりが日常生活の中で体感し、社会と国家のあり方に連続するウエルビーイングの側面が欠けている。

二 次の文章を読んで、後の各問いに答えよ。

二〇世紀が近づくにつれ、ニュートンの力学的世界観が危機に瀕してきた。これまでに知られなかった新粒子が姿を現し、思いがけないゲン^a ショウ^aが発見されたためである。ニュートン力学によって完全に予知できるはずの物質のふるまいが、物質自身の思いもかけぬ^b キョドウ^bによって、なんら予測できないことが明らかになってきたのだ。

この転回は、自然研究における技術のシン^c テン^cを抜きにしては語れない。不純物を取り除く素材精製技術の発展、微弱信号や微小時間を測定する精密機器の発明、電波やX線を捉える素子開発、強い磁場や電流を発生させる装置製作、それらを精確に計測・検索する技術者の養成などである。どの時代の科学も、その時代が持つ技術のレベルで制限を受けている。新技術は、これまでの科学の成果を確証しつつ、新たな矛盾を具体的に突きつけるからだ。新しい科学を展開するにあたっての技術の能動性は、充分意識すべきだろう。

産業革命によって科学の力が如実に示されるようになるにつれ、もっぱら^a専門的に科学研究をおこなう科学者と、その成果を物品化する技術者が登場するようになった。科学を意味するサイエンス(science)のゴ^dゲン^dは、人類が獲得した知識全般を指すラテン語のスキエンチアである。しかし、一九世紀中頃から、もっぱら^a I^d そのものに限定して使われるようになった。同時に、職業として——つまり、給与を得て——科学研究をおこなう科学者(scientist)が登場した。それまでは、自然哲学者(natural philosopher)と呼ばれ、家の財産やパトロンからの援助によって自然の研究をおこなっていたのだ。莫大な財産によって職に就くことなく研究にボツ^e トウ^eできたのが、水素を発見した物理学者のキャベンディッシュであり、進化論を提唱した生物学者のダーウィンであった。それらに比べ、家が貧しかったニュートンは、ケンブリッジ大学から支給される教授職の給与では研究はできないと常にぼやいていたという。彼が造幣局長官になったのは、貧しさの中で研究した辛さの裏返し行動であったのかもしれない。財産を持たないサイエンティストが自立して研究できるようになったのは、科学が国家の重要な一部門と

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その5)

受験番号

なり、系統的な投資がおこなわれるようになったためである。

さらに、Ⅱが科学の後を追うようになった。科学の力によって発見された法則や原理を、具体的な製品として物品化することによって人間の能力を拡大するとともに、生産効率を上げ、便利で快適で健康的な生活を人類にもたらしたのだ。科学・技術の生産力増強への有効性が認識され、産業化社会がもたらされた。

その一つの典型が鉄鋼や自動車をはじめとする重厚長大な産業で、ニュートン力学の世界である。これらは巨視的物体の組み合わせであり、その運動は完全に決定できる。もう一つは、一九世紀中頃に完成された電磁気学で、電気と磁気がコインの裏表のように互いに轉換できることが明らかになり、それは技術化されてただちに電気の時代を切り拓くことになった。これら二つは電気が重厚長大産業を動かす基本動力となることによって結びつき、フォード自動車工場で代表される大量生産システムが開くのが二〇世紀初頭であった。ニュートン力学、電磁気学、そして熱機関に関する熱力学を総称して古典物理学と呼ぶが、その成果を技術化して社会に送り出す体制が整ったのだ。これが、二〇世紀を「科学・技術の世紀」とした原動力であったと言えるだろう。

同じ二〇世紀初頭、物理学の前線は微視的世界に突き進んだ。新しい技術によって、微視的世界を探究することが可能になったからだ。その世界で発見された法則は、神が物質の運動に決定論的な役割をなら果たしていないことを、さらに明確にすることになった。

(池内了『物理学と神』)

問一 — 部a～eと同じ漢字を用いるものを、それぞれ次の①～⑤の中から一つずつ選び、番号で書け。

- a ゲンシヨウ
- ① シヨウコを提示する ② シヨウチョウ的な事件
- ③ シヨウダンが成立する ④ シヨウジキに言う
- ⑤ シヨウブを仕掛ける
- b キョドウ
- ① キョシン坦懐に臨む ② 失敗をキョヨウする
- ③ キョダイな市場開拓 ④ センキョが実施される
- ⑤ 二点間のキヨリ測定
- c シンテン
- ① 将来のテンボウを語る ② テンチ無用の貼り紙
- ③ 平野にテンザイする家 ④ 昼夜ギャクテン生活
- ⑤ 都心にテンポを構える
- d ゴケン
- ① ケンカイを超える ② ケンザイからの見通し
- ③ ケンシリンの保護 ④ 裏の顔にケンメツする
- ⑤ 川のケンリュウ
- e ボットウ
- ① トウシン大のパネル ② 戸籍のヒットウ者
- ③ トウゼンの報い ④ 建物がトウカイする
- ⑤ トウセキ療法の開始

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その6)

受験番号

問二 — 部ア「もっぱら」の品詞は何か。次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 形容詞 ② 副詞 ③ 連体詞 ④ 形容動詞 ⑤ 接続詞

問三 空欄Ⅰに入る語として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 自然科学
② 自然哲学
③ 新しい科学
④ 技術の能動性
⑤ 人類が獲得した知識全般

問四 空欄Ⅱに入る語として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 法則 ② 原理 ③ 技術 ④ 製品 ⑤ 産業

問五 — 部イ「重厚長大」と同じ語句構成の四字熟語を、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 老若男女
② 前後左右
③ 男女平等
④ 機会均等
⑤ 軽薄短小

問六 — 部ウ「これが、二〇世紀を「科学・技術の世紀」とした原動力であった」といえるのはなぜか。その説明として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 科学が国家の重要な一部門となり、系統的な投資がおこなわれるようになったので、サイエンティストの自立が可能になったため。
② 鉄鋼や自動車産業が誕生し、巨視的物体の運動を完全に決定できるニュートン力学の世界が確立されたため。

③ 電気の時代が到来し、電磁気学において、電気と磁気がコインの裏表のように互いに転換できることが明らかになったため。

④ 科学・技術の生産力増強への有効性が認識され、古典物理学の成果を技術化して社会に送り出す体制が整い、産業化社会がもたらされたため。

⑤ 生産効率を上げ、便利で快適で健康的な生活がもたらされた結果、二〇世紀初頭に大量生産システムが花開いたため。

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その7)

受験番号

問七 本文の内容と合致しているものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① ニュートン力学的世界観を否定するために、多くの科学者が研究を重ねてきたことによって、科学や技術は大きな発展を遂げてきたといえる。
- ② 新たな技術は従来の科学の成果を実証し、新たな矛盾を突きつけることから、その時代の科学に対し技術レベルに応じた制限をかけることになる。
- ③ ダーウインのように科学研究をおこなう科学者と、ニュートンのようにその成果を物品化する技術者が登場したため、産業革命が起こった。
- ④ 水素を発見したキャベンディッシュに学んだニュートンは、財産に支えられた研究に加えて、ケンブリッジ大学教授と造幣局長官になることができた。
- ⑤ 二〇世紀初頭、微視的世界で発見された法則と、巨視的物体の運動に関するニュートン力学が統合された。

☐ 後の各問いに答えよ。

問一 「気が置けない」の意味として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 緊張した
- ② 遠慮が不要な
- ③ 何もない
- ④ 重要な局面にさしかかった
- ⑤ 相手の考えが言葉で表現されなくても分かる

問二 「ワンオペ」の意味として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 全体業務の中の一プロセス
- ② チーム全体が一丸となって取り組むこと
- ③ 選択肢の一つ
- ④ 一人で全ての業務をこなす状況
- ⑤ 仕事に対する楽観的な見方

令和八年度 函館市医師会看護・リハビリテーション学院
理学療法学科・作業療法学科 一般入学試験問題

国語(その8)

受験番号

問三 自然主義の先駆者として評価される国木田独歩の作品として適切なものを、次の①～⑤の中から一つ選び、番号で書け。

- ① 破戒
- ② 蒲団
- ③ 暗夜行路
- ④ 武蔵野
- ⑤ 友情